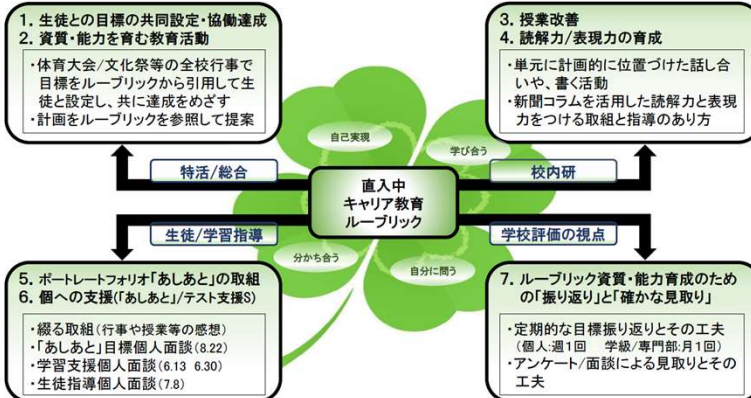


直入中版「キャリア教育ルーブリック」

Point 1 生徒と共に進める目標の協働達成

Point 2 授業だけでなく、様々な行事にも活用

「直入中キャリア教育」の骨子



キャリア教育の資質・能力の3つの柱をレベル1～3で設定。学校行事において、自分たちの取組を評価し、主体的に改善・解決に向かう手がかりとしている。

直入中版「キャリア教育ルーブリック」		～「自分の未来のための力(資質・能力)到達段階 整理表」～		
目標とする資質・能力(レベル)	レベル1	レベル2	レベル3	めざす人達像
読解力	課題を自らも解決する	与えられた課題と向き合い、解決策を見出し、課題解決に向けて行動できる。自ら行動できる。自ら行動できる。	自ら課題を設定し、よりよい解決方法を模索して、計画を立てた上で、自ら行動できる。自ら行動できる。	自ら課題を設定し、よりよい解決方法を模索し適切に管理しながら、自ら行動できる。自ら行動できる。
思考力・能力	A 自分や他者の考えをまとめる	与えられた課題と向き合い、自分の考えをまとめることができる。	与えられた課題と向き合い、自分の考えをまとめることができる。	与えられた課題と向き合い、自分の考えをまとめることができる。
協働する力	A 自分や他者の考えをまとめる	自分や他者の考えをまとめることができる。	自分や他者の考えをまとめることができる。	自分や他者の考えをまとめることができる。
個人への評価	B	B/A	A	

直入中版「キャリア教育ルーブリック」

「テスト学習支援システム」

Point 1 自己調整しながら、テスト学習方策を構築

Point 2 「学びの足跡」に蓄積し、自己を振り返る

テストに向けたマイプラン

1 テスト学習の目的・目標

○数学や理科に苦手な科目がある
○英語のリスニングが苦手
○国語の読解力が低い
○社会の歴史が苦手
○理科の化学が苦手
○英語のリスニングが苦手
○国語の読解力が低い
○社会の歴史が苦手
○理科の化学が苦手

2 自己分析 【心(メンタル)、技(スキル)、体(健康)、生活など】

成功・強みの分析(得意なこと、うまくいったこと) 失敗・弱みの分析(できていないこと、失敗したこと)

3 やり抜くルーティン 【目的・目標を達成するために】

【やり抜くこと宣言】

意味・面白さを感じてやる! やり抜くために必ず実行すること

4 テスト勉強の計画

目標点数

5 アドバイスの記録

支援者 アドバイスの内容

6 学習・行動計画

7 テスト終了後の

計画の実行性について

「やり抜くルーティン」について

テスト学習の方法について

あなたの今後のテスト学習の充実度は約何%?

計画を立て、自分の生活を毎日見直すことで、主体的な取組へとつなげている。多くの生徒が自分の目標とする点数に達しており、結果が表れている。

生徒の声より

自分の強みや弱みを分析して、目標点だけでなく、やり抜くルーティーンを考えるので、効率の良いテスト勉強につながっています。

マイプランをもとに、個別相談を行い、教師が丁寧な指導やアドバイスができています。

- ・テスト勉強支援システム等、生徒が自らの学習状況を把握し、主体的に学習を調整することができている。
- ・キャリア教育に意識して取り組むことで振り返りの重要性が改めて確認でき、生徒のメタ認知につながることを意識する指導につながっている。
- ・生徒一人ひとりの状況やアセスメント結果を把握し、個に応じた指導の充実を図ることができている。